

## 2022 年度 部局 FD 活動報告

経済学部・研究科

<p>1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。（必ずご記入ください）</p> <p>部局内で FD 委員会などは設けず、全学委員としての教育改革委員が主に FD の検討・実施をおこなっている。</p>		
<p>2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催</p>		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
2022 年 12 月 9・10 日	学生ゼミ主体の他大学の学生ゼミとの研究発表討論会（全 22 セッション）	9 名
2023 年 3 月 20 日	2022 年度 経済学研究科・経済学部の GP 分布・GPC：分析結果の報告	39 名
<p>3. 教育改善・教育評価・FD に関する会議、委員会等の開催</p>		
会議・委員会名	内容・開催日 （複数回の場合は「第 1 回（*月*日）～について」 「第 2 回…」と記載）	委員の人数
<p>4. 上記以外の教育改善・FD に関する取組（但し、成績 GP 分布関連は次項に）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 旧大阪府立大学大学院経済学研究科：ピア授業参観</li> <li>● 旧大阪府立大学現代システム科学域マネジメント学類：ピア授業参観</li> </ul>		
<p>5. 成績 GP 分布、GPC データの分析に関連する事柄（必ずご記入ください）</p> <p>添付資料に基づき、教育改革委員が実行したデータ分析の結果を報告し、意見交換を行った。（報告内容の詳細は添付資料を参照のこと。）</p>		
<p>6. 年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 [実数]（必ずご記入ください）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 (39) 人</li> <li>・所属内の専任教員の人数 (43) 人</li> </ul>		
<p>7. その他、追記事項</p> <p>本年度は部局の統合 1 年目のため、学部・研究科の教務担当教員との連携が不十分で、教育改革委員から教務への依頼伝達や、教務のうち FD に関わる業務の整理が不十分であった。次年度は教育改革委員と、部局内の DF 活動に直接・間接的に関わる担当者との連携をまず図りたい。</p>		

